

会報

熊本県日中協会

令和元年
8月発行

発行
熊本県日中協会
会長 小野 友道

事務局
〒860-0846
熊本市中央区東町4-2
熊本ホテルキャッスル2F

Tel 096-356-4847
Fax 096-325-2829

通刊104号

～さらなる友好の絆を～

令和元年度の熊本県日中協
会総会が7月12日の午前11時
から、熊本ホテルキャッ



小野友道会長

スルで65名が参加して開催
されました。小野友道会長のあいさつ
に続いて、来賓の康曉雷中
華人民共和国駐福岡総領事
館副総領事、藤井一恵熊本
県商工観光労働部総括審議
員の祝辞があり、小山和作
理事を議長に選任して議事

スルで65名が参加して開催
されました。小野友道会長のあいさつ
に続いて、来賓の康曉雷中
華人民共和国駐福岡総領事
館副総領事、藤井一恵熊本
県商工観光労働部総括審議
員の祝辞があり、小山和作
理事を議長に選任して議事



令和元年度総会の会場。多くの参加者で埋まりました

「民間交流は宝物」 令和元年地道に深めよう

総会



小山和作議長

業、決算、監査の各報告、
1号議案の平成30年度事
に入りました。



「日中交流の安定と発
展には地道な地域間交
流の積み重ねが重要」
と藤井一恵総括審議員



「民間交流は中日両国の
宝物。新たな時代の中
日関係を共に築きましょ
う」と康曉雷副総領事

2号議案の令和元年度事業
計画・予算案について、執
行部から説明があり、原案
どおり承認。3号議案の役
員選任案についても、執行
部原案どおり満場一致で可
決承認されました。
議事の後には、昨年の7
月以降に入会の新会員が紹
介され、総会が終了。
休憩をはさんで、引き続
き同会場で一般社団法人日
中協会の野田毅会長を講師
に迎え、「新時代の日中関
係」と題しての講演会があ
り、その後、別室に会場を
移し、講師も交えての昼食
懇親会が開催されました。
(詳細は2、3面)

主な事業計画

- 日中交流の推進事業
- 会報の発行
- 会員拡大と協会運営の活動強化
- 第38回・熊本春節祝賀会
- 交流会等の実施
- 県中国残留孤児等対策協議会への協力

など

第26回 熊本国際交流祭典

2019 11/2 (土) 11:00~16:00

健軍商店街「ピアクレス」

日中協会もグルメ部門へ参加して、手作り中華菓子などを販売予定です。是非、会場に足をお運びください。

一般社団法人日中協会

野田毅会長の講演要旨

先日、G20が大阪であった。注目は米中会談であった。終わったあとの米朝会談だったり、様々な国際関係が注目を浴びた。5月に大使が程永華から孔鉉佑に。日中関係は冷え込んでい



講演会には70名が参加しました。野田会長の珍しい話に聞き入り、講演はあっという間に予定時間をオーバー

新役員の方々です



松田三郎副会長
(日中友好熊本県
議会議員連盟会長)



小杉直顧問(当協
会前副会長・コス
ギ不動産相談役)



稲田忠則顧問(熊
本県町村議会議長
会会長・益城町議
会議長)



伊藤明彦常任理事
(一般社団法人熊本
県歯科医師会会長)



総会であいさつした
倉重徹常任理事
(熊本市議会議長)



田尻善裕理事・運営委員
(熊本市議会議員)

新時代の日中関係
難問乗り越える「知恵」を



野田 毅 氏

たのが、ここ最近で急速度に変わってきた。これはアメリカの出方が極めて大き

う。来年の桜の頃、習近平さんの公式訪問が実現するだろうと期待している。

しかし、靖国問題や、台湾問題など波乱要素が無きにしてもあらず。靖国は日中国交正常化の原点。戦争の責任は東条さん一人を指し、

生活はより豊かに、しかし、国家安全保障、政治体制だけは譲るわけにはいかないのが今の中国。

西側は中国が豊かになれば民主主義化すると期待したが、対米対策で逆にロシアに近づいた。中国は今い

文化力でやってはどうか。台湾問題も大きな問題の一つ。日本はとも手出しできない。

るんな意味で強いので、アメリカの圧力に中国が折れるのは簡単なことではない。私は中国は世界標準の中に入るべきだと思う。かつて日本も帝国主義時代、中国に借款を押し付け、返せなければ利権を得るとい

韓国の問題、朝鮮半島問題は中国抜きにはうまくいかない。日米だけでは決して解決できない。

く影響。日中関係は、米中関係を横目に見ながら展開するというのは宿命。当面は米中貿易摩擦がメインだが、幅広いテーマが横たわっている。

未来志向で対日賠償放棄の論拠を作った。たかさんの恨みを抑え込んだ毛沢東体制という強い体制がなければできなかった。

中国もグローバルな社会と密接につながり、孤立しては生きていけない。

南北朝鮮問題を日本として考えるときに、中国抜きにはありえないということ。波乱要素には、歴史が絡んでいる。

対日関係改善の思いは、日本以上に中国にあると思

中国もグローバルな社会と密接につながり、孤立しては生きていけない。

話がある。中国も大国になったのだから、武力ではなく、

いるんなことを乗り越えるため、両国が知恵を出し合い、戒め合いながらやっ

総会懇親会

総会後の昼食懇親会は、鬼海洋一理事の「新時代を築く日中関係が更に前進するように、我々日中協会も役割を果たしましょう」との音頭で乾杯。

参加者は早速、食事や飲み物を楽しみながら、名刺交換したり、席を立てて他のテーブルの方とも挨拶したりと、会話も弾んでいま



50名が参加した懇親会場



乾杯の音頭をとる鬼海洋一理事



新会員の池満淵尚綱学園理事長



塩野弥千夫熊本県民テレビ社長

少しの歓談のあとは、今年度から役員に就任された方々が自己紹介も兼ねての

ごあいさつ。その後は勝手に司会が指名してのスピーチ大会です。突然の指名にも関わらず、新会員や総会

懇親会初参加の方などが次々に壇上が上がってお話され、和やかなムードに入

て懇親会は終了となりました。最後は崎元達郎常任理事が今後の協会の発展を祈念し

和やかに会員の輪を広げる

松木喜一松木運輸株式会社社長



中華人民共和国駐福岡総領事の宋璐領事



いつも仲良し。日中友好夫婦の張晶さんと松下文子さん



締めのご挨拶をする崎元達郎銀杏学園理事長



熊本第一信用金庫理事原田享一郎



大塚峰徳先生(右)が入会希望者を紹介。左から村上和行さん、塘添和弘さん、井口公一さん



スポーツ吹き矢



塗り絵



よもやま話に



脳トレパズル



手牌



中対協主催のスポーツツクリエーション大会で囲碁ボールにチャレンジする帰国者の皆さん

「毎日がより楽しく」

中国帰国者支援の中対協

熊本県中国残留孤児等対策協議会（中対協・三浦一水会長）は中国帰国者の自立支援を目的とした福祉団体です。

開拓団などで中国に移住し、戦後、中国に取り残された日本人は中国人の養子や妻となつて生活してまいりました。昭和47年の日中国交正常化後になつて日本に帰

国してきた残留邦人とその家族を「中国帰国者」と呼んでいます。

現在、熊本県には千名以上の中国帰国者が生活しています。帰国者の中には、言葉がわからないことや生活習慣の違いにより、日常生活においても様々な問題を抱えている方が少なくあ

りません。

中対協では、日本語の指導や就職活動の支援、日常生活の相談、医療機関や公的機関を利用する際の通訳派遣、高齢者向け日本語交流サロン「和陸会」の開催などの事業を行っています。

「和陸会」は地域社会から孤立しがちな高齢帰国者の引きこもり防止策の一環として、参加者が様々な活動を行いながら日本語や日本の生活習慣にふれ、楽しく学び、交流できる場づくりを目指し、毎週木曜日に熊本市国際交流会館や、健康文化ホールなどで開催しています。内容は、体操、手芸、絵手紙、折り紙、料理など盛りだくさん。9月から参加者の要望により、簡単な日本語会話教室も始めます。

熊本県日中協会と中対協は事実上、事務局が兼任しており、表裏一体の関係。日中協会会員の皆様にも中国帰国者へのご理解・ご支援をお願いします。

編集後記

中国語はここ数十年、経済拡大、社会の変化とともに新語が続々生まれ出ています。中国人が理解できない言葉も沢山あります。過去には「新語辞典」なるものが出版されましたが、死後化したり、急激な変化に追いつけず採算面で紹介されなくなりました。

一方、中国のメディアでは数社が毎年暮れに、「今年の新語」のランキング上位を発表しています。中には新語がしぶとく生き残り、派生語が誕生することも。ちなみに最近の新語を紹介すると、「狩婚」は婚活、「閃離」はスピード離婚、「宅男」はオタク、「拉黒」はブラックリストなど。ウォーキングも健康を意味する「健歩走」が使われ、一時間に5、6キロ歩く速さが目安です。

中国語にはいろんな深い意味の言葉が多々あります。新語は中国語を一部引用しながら、タイムリーに、そして機智に富んだユーモア語が作られ、特に若者の間で人気を集めています。

（機関紙編集委員会
・小串 照彦）